

ファンドの概要

ファンド設立日	2021年2月16日
組合員構成	京都北都信用金庫、民間都市開発推進機構
ファンドの所在地	京都府宮津市
ファンドの資金規模	50百万円（京都北都信用金庫25百万円、機構25百万円）
ファンドの形態	有限責任事業組合（LLP）
ファンドの存続期間	2040年11月末日まで

地域の課題

福知山市の中心市街地エリアは、高齢化率が高く、空き店舗等が増加しています。中心市街地活性化基本計画に基づき市役所主導で行われた3つの交流拠点整備のほか、3つの商店街活性化による回遊性向上などの民間まちづくり事業が実施されつつあることから、更なる民間まちづくり事業を促進させ、空き店舗等の解消、観光客の誘致、地域の価値を高め回遊性を向上させることが課題となっています。

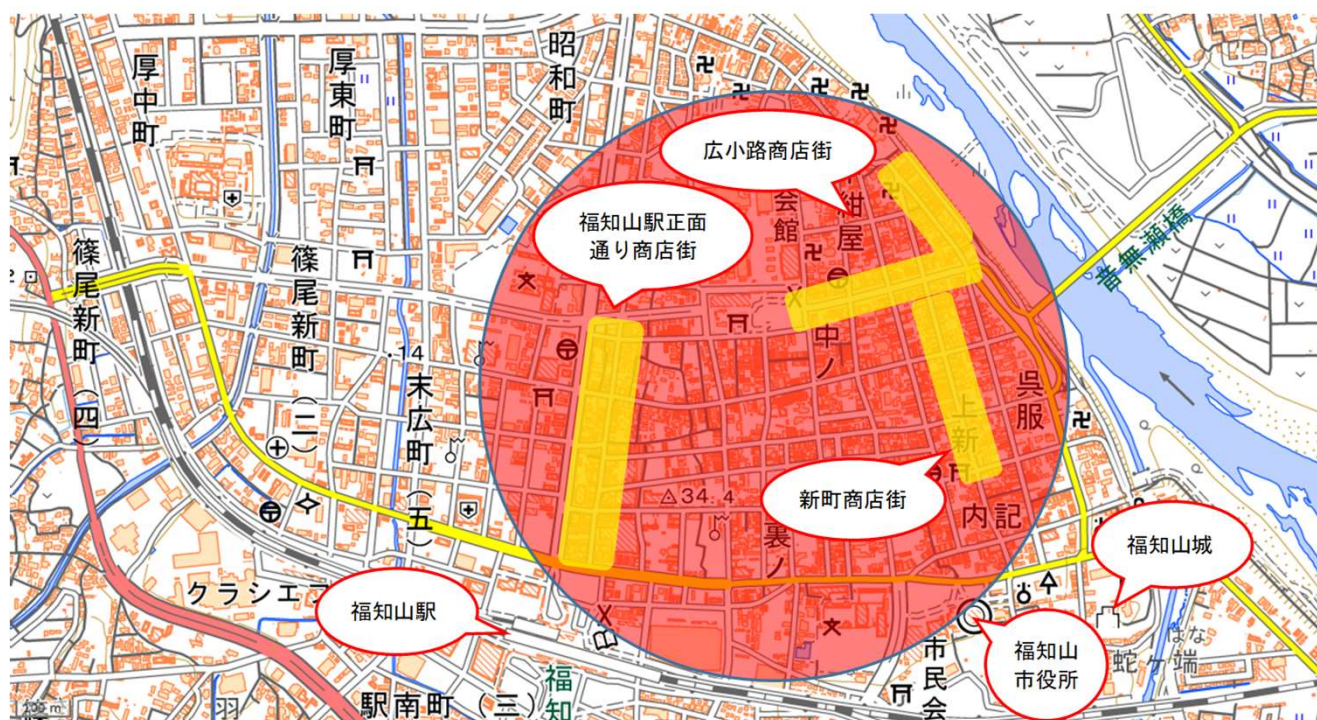
投資対象エリア

本ファンドは、上記の課題を踏まえ、福知山中心市街地活性化基本計画区域を中心とするエリア及びその周辺において実施される民間まちづくり事業に投資します。（エリア内の3つの商店街を重点エリアとしています）

投資対象事業の考え方

上記の対象エリアにおいて、空き家・空き店舗・空き公共施設等をリノベーション等により活用し、商業施設、宿泊施設、交流施設、業務施設等を整備・運営することで地域の課題解決に資する事業を投資対象とします。

投資対象エリア（イメージ）



出典：地理院タイル（標準地図）に投資対象エリア・ランドマークを追記して掲載

投資対象エリアと投資していく案件のイメージ



空き家・空き店舗等の活用により商店街を中心とする中心市街地活性化に貢献していく